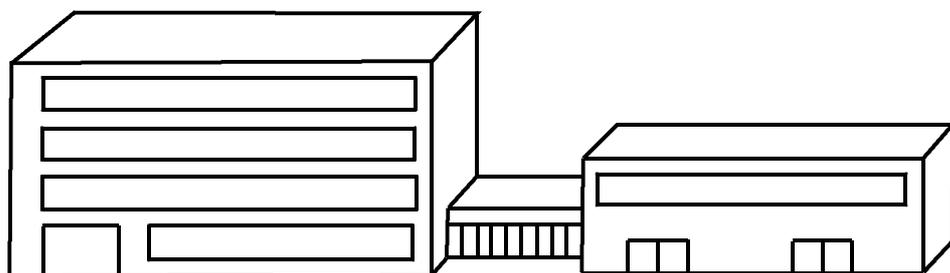


- 1 日時 平成17年9月16日(金)第2時
- 2 教材名 単位量当たりの大きさ3「速さ」
- 3 目標 自転車の「速さ」大会で誰が一番速かったかを考えることを通して、速さ・時間のりの関係を用いて、速さについて求めることができる。

4 本時の展開

教師の働きかけと予想される児童のあらわれ	指導上の留意点																											
<p>(前時) 自転車「速さ」大会をしよう</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 班ごと任意の距離を選ぶ。(5m, 10m, 30m, 60m) 2. 自転車を2台使って、全員分のタイムを計る。 3. 教師もタイムを計る。(17m) <p>(本時)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>班ごと「 mにおける平均タイム」を求めよう。</p> </div> <p>【個別学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4人の平均タイムを求める。 ・ $Aくん + Bさん + Cくん + Dさん \div 4$ <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">班</th> <th style="text-align: left;">走った距離</th> <th style="text-align: left;">タイム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1班</td> <td>m</td> <td>秒</td> </tr> <tr> <td>2班</td> <td>m</td> <td>秒</td> </tr> <tr> <td>3班</td> <td>m</td> <td>秒</td> </tr> <tr> <td>4班</td> <td>m</td> <td>秒</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> <p>走った距離が違うので、平均タイムも全然違うけれど、どの班が一番速いか比べることができるだろうか？</p> </div> <p>【個別学習】 【班別学習】</p> <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 150px;">A 距離を60mに合わせる。</td> <td>走った距離 ×</td> <td>= 60m</td> </tr> <tr> <td>B 距離が5mに合わせる。</td> <td>走った距離 ÷</td> <td>= 5m</td> </tr> <tr> <td>C 1秒当たりの距離にする。</td> <td>走った距離 ÷</td> <td>タイム</td> </tr> <tr> <td>D 1m当たりの時間にする。</td> <td>タイム ÷</td> <td>走った距離</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> <p>森竹先生は17mを走った。先生は速いのだろうか？</p> </div> <p>【一斉学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A、Bの方法ではだめだ。CかDがよさそうだ。 ・走った距離 ÷ タイムなら、みんな揃えることができる。 <p style="margin-left: 40px;">速さの公式 速さ = 道のり ÷ 時間</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> <p>今日の授業のふりかえりをしよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いて()と思った人 ・話を影響を受けた人は誰かカードに書こう。 	班	走った距離	タイム	1班	m	秒	2班	m	秒	3班	m	秒	4班	m	秒	A 距離を60mに合わせる。	走った距離 ×	= 60m	B 距離が5mに合わせる。	走った距離 ÷	= 5m	C 1秒当たりの距離にする。	走った距離 ÷	タイム	D 1m当たりの時間にする。	タイム ÷	走った距離	<p>走る距離は班ごと違う長さにする。班内では同じ長さにする。</p> <p>班別学習：これまでの学習を生かして求める。</p> <p>一覧表にして掲示する。</p> <p>規準をどちらに置くのかを考えさせる。</p> <p>自力解決 班別学習で意見交換をする。</p> <p>友達の発言に影響を受けたら、付箋にその内容について書く。担任はそれらを集約して児童に配布し意欲づけかをはかる。</p>
班	走った距離	タイム																										
1班	m	秒																										
2班	m	秒																										
3班	m	秒																										
4班	m	秒																										
A 距離を60mに合わせる。	走った距離 ×	= 60m																										
B 距離が5mに合わせる。	走った距離 ÷	= 5m																										
C 1秒当たりの距離にする。	走った距離 ÷	タイム																										
D 1m当たりの時間にする。	タイム ÷	走った距離																										

自転車「速さ」大会



	距離	タイム(秒)	
1 班	m	.	
2 班	m	.	
3 班	m	.	
4 班	m	.	
森竹先生	m	.	